

6地区の連絡協議会と意見交換会を実施しました

地域協議会では、自主的審議の参考とするため、4月に6地区の連絡協議会長へ、地域の課題についてのアンケート調査を実施しました。そのアンケートの回答内容を元に、7月に各地区ごとに意見交換会を実施しました。

意見交換会では、まず地域協議会で今審議している自主的審議事項の審議経過等について、各部会から説明を行いました。(産業建設部会:やすらぎ荘の利活用促進について、健康福祉部会:高齢者や支援を必要とする人にきめ細かな支援を行うための仕組みについて、地域振興部会:板倉区の各種団体が連携した地域活性化について)

その後の意見交換の場では、「山間地の道路補修がなかなか進まないのも、もっと目を向けてもらいたい。」「小学校が閉校して1年経ったが、老朽化が進んでいる。やはり、建物は使っていないと傷んでしまうので、何かに使ってほしい。」といった意見や、「板倉区内にも観光資源はたくさんあるので、もっと通年で訪れてもらいたい。」といった意見など、様々な問題が出されました。

今回地域から出てきた意見をもとに、地域協議会で議論し、裏面に記載している事項を新たに自主的審議事項とすることとしました。



筒方地区連協との意見交換の様子



寺野地区連協との意見交換の様子

【地域協議会を傍聴してみませんか】

地域協議会は、どなたでも傍聴していただける会議です。

「地域協議会って何?」、「会議って難しそう…」とお考えの方は、是非一度足をお運びください。

地域の皆さんが少しでも板倉区の現状や課題について考えていただくきっかけづくりとなれば幸いです。



新たな自主的審議事項を決定しました

6地区の連絡協議会と意見交換を行い、そこで出た意見をもとに、地域協議会では次の事項を自主的審議事項とすることを決めました。

- ・廃校した小学校の維持管理と利活用について

今後、右記の自主的審議事項についても様々な議論を行っていきます。

(今まで自主的審議事項としていた、「やすらぎ荘の利活用促進について」は、「板倉区の未来を拓く観光について」の中に組み込み議論していくこととしたため、自主的審議事項から削除しました。)



4区合同研修会を行いました

6月24日に清里活性化交流施設において、板倉区、牧区、中郷区、清里区の4区地域協議会委員合同研修会が行われました。

研修会ではまず、小田副市長による「今後の市政運営について」と題した、9つの公約プロジェクトについての講話が行われ、それぞれ質疑応答がありました。

その後、日頃の各区の取組内容の事例発表があり、意見交換では各区の自主的審議事項や特色のある取組に関する質問が出ていました。

来年の合同研修会は板倉区で開催する予定となっています。



《地域協議会の動き》

◇令和4年度

- ▼7月14日 第6回地域協議会
- ▼7月15日 筒方地区連協との意見交換会
- ▼7月22日 豊原地区連協との意見交換会
- ▼7月23日 寺野地区連協との意見交換会
- ▼7月24日 針地区連協との意見交換会
- ▼7月30日 宮島地区連協との意見交換会
- ▼7月31日 山部地区連協との意見交換会
- ▼8月8日 第7回地域協議会
- ▼8月26日 第8回地域協議会
- ▼9月9日 第9回地域協議会

お知らせ

新型コロナウイルスに戦争、それに値上げラッシュで気分が晴れる日はありません。

また、どこで発生するか分からない想定外の激甚災害も気になります。

7月15日から筒方地区を皮切りに6地区で地区の代表者の方々と地域協議会委員との意見交換会が開催されました。

会場では沢山の真摯な御意見を頂き、また協議会の現状報告があり、地域協議会を理解していたく良い機会だったと思います。

地域をより良くするための団体が多くあります。団体の活動を理解し、協力することで一層パフォーマンスが高まると思います。

皆様の御支援、御協力をお願いいたします。

(編集委員 秋山 秀夫)